

氏名	猪又 弘毅	助成金額	35万円
所属など			
助成のテーマ	再生可能エネルギーへのパラダイムシフトにおける地域主導型事業のメカニズムに関する定性的研究・コミュニティパワープロジェクトの先進事例を海外に学ぶ		

【調査研究・研修の概要】

・この研修の目的は、自然エネルギーへのパラダイムシフトを地域から実現した（または現在推進している）コミュニティパワー*先進国の地域主導型モデルを、社会的側面を交えて調査し、それぞれの課題に対する対処法を明らかにするとともに、日本におけるエネルギーパラダイムシフトのための示唆を得ることにあつた。

・そのため、すでに市民の手により自然エネルギー100%を実現したデンマークのサムソ島、そして化石燃料を推進しようとする国の枠組みの中で、市民の手により市民風車を立ち上げた経験を持つヘップバーンウィンド風力協働組合のあるオーストラリアのビクトリア州の2箇所を訪れ、いかにして地域住民を巻き込みながら、それらのゴールを達成することができたのか、またそれらのプロジェクトがどのようなポジティブな社会的便益を地域にもたらしたのかを調査を行った。

(*コミュニティパワーとは、地域の人々がオーナーシップをもって進める自然エネルギーの取り組みを指す。以下の3原則のうち少なくとも2つを満たすプロジェクトは「コミュニティパワー」と定義される。1)地域の利害関係者がプロジェクトの大半もしくはすべてを所有している。2)プロジェクトの意思決定はコミュニティに基礎をおく組織によっておこなわれる。3)社会的・経済的便益の多数もしくはすべては地域に分配される。)

【調査研究・研修の経過】

オーストラリア ニューサウスウェール州とビクトリア州にてフィールド調査を実施

・2014年6月15-18日 Community Energy Congress (コミュニティエネルギー全国会議)に参加

6月19日 Infigen 社の風力発電所視察

6月23-25日 Yes2Renewables という Friends of the Earth のロビーイング活動に参加・聞き取り調査

6月26-27日 Community Power Agency (コミュニティパワーの研究機関)のスタッフへの聞き取り

6月28-29日 Hepburn Wind のステークホルダーへの聞き取り調査

デンマーク サムソ島にてフィールド調査を実施

1月23-29日 Samso Energy Academy 滞在 (データ収集、関係者への聞き取り調査、サイト視察)

【研修の成果と今後の展望など】

・地域におけるコミュニティパワーのアプローチ方法の示唆を得た。

・海外の成功事例の背景にはコミュニティ・エンゲージメントの戦略があることがわかり、その具体的なノウハウを学ぶことができた。

・現地視察を通じて、再生可能エネルギー設備の技術的な導入方法を理解し、またそれらがどのような経済的、社会的便益を地域にもたらしているかを学んだ。

・本研究の結果を日本の地域に落とし込めるかたちにパッケージングを行い、実際に地域の現場で実践を行う。

・コミュニティ・エンゲージメントの成果には文化的な背景も影響することが考えられるため、単純に海外の方法論をコピーするのではなく、日本に適した形にするために現場にて試行錯誤を繰り返し行う。

会計報告書の概要 (金額単位:千円)			充当した資金の内訳		
支出費目	内訳	支出金額	高木基金の助成金を充当	他の助成金等を充当	自己資金
旅費・滞在費	オーストラリアへの渡航費・国内交通費	157	137	0	20
旅費・滞在費	デンマークへの渡航費・国内交通費	218	213	0	5
合計		375	350	0	25

参考文献 (ウェブサイトや書籍、成果物など)

・Community Engagement Spectrum. *Community Engagement Guideline* (2014)

<http://www.cleanenergycouncil.org.au/technologies/wind-energy/community-engagement-guidelines.html>